ポム・ド・パン

2018.9
Vol. 27

障害者支援施設ウインドヒル 〒761-0450 香川県高松市三谷町3851番地 TEL 050(3734)6707 FAX 087(888)4278
グループホーム風見の家 〒761-0450 香川県高松市三谷町3890番地1 TEL・FAX 087(888)2557 管理者 松原 正子

発 行／社会福祉法人ポム・ド・パン
発行日／2018年9月30日

中華台北パラリンピック委員会及びパラリンピアン交流事業

車椅子陸上パラリンピアンの「陳　玉蓮氏」「林　榮福氏」と監督・関係者の５名がウインドヒルを訪問されました。台湾と日本の福祉について情報交換し、ユニットの居室等の生活空間を見学され、日中活動や食事、入浴、余暇活動、創作活動の様子を熱心に質問されました。

地域交流棟に移り、アートリンクの作品見学をし、ウインドヒルの利用者と一緒に創作活動、卓球等を楽しみました。思いがけない台北の方との交流で新しい経験が出来ました。

様々な経験が利用者にとって今後の成長の糧となり、豊かな生活に繋がる機会をいただきありがとうございました。

パラリンピアンの方と卓球

アートリンク作品

（事業概要）

ホストタウンの対象地域である台湾から中華台北パラリンピック委員会及びパラリンピアンを招聘した交流事業を実施します。パラリンピアン等との交流を通じて、市民にパラリンピックや障がい者に関心を持ってもらうきっかけとするほか、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運を醸成するものです。（高松市 Press Release 抜粋）

ポム・ド・パンの理念

障害があっても、誰からも愛される人に成長できるように、丁寧に寄り添って関わります。
障害があっても、正しいことを根気よく伝えることにより、何歳になっても成長することを信じます。
障害があっても、できることが増えるように、様々なことを獲得できるように、一貫性をもって、継続して支援します。
障害があっても、その方の得意なことを、大好きなことを見つけ、これを通して、生活基盤を作ります。

コラボ企画

社会福祉法人ポムドパン × 香川県自閉症協会

第1段 オーイ！遊びにおいでよ

8/7(火)31(金)

今年、香川県自閉症協会では初めて、会員以外の親子（在学中）も対象に「交流会」を開きました。当初は、遊べる場所と運動遊具の提供をして、親子で自由に遊んでもらおうと思っていました。しかし、それでは…と、指導を小野川秀佳先生にお願いしました。結果「すばらしい！！」の一言でした。子どもたちは、先生の言葉に動作に引き付けられ、同じように身体を動かしとても楽しそうでした。私たち役員も、孫ぐらいの子どもたちに話しかけたり、一緒に手をつないだりしながら、（自分の子どもが小さかった頃、こんなにゆったりした気持ちで接することが出来たらよかったな…）とか（必死の形相で子どもを追いかけ回していたなあ…）と反省しました。

今後、この小さな活動でもコツコツ続けることが、会の存続発展につながっていくのではないかと思いました。

香川県自閉症協会副会長　藤田 美代子

第2段 「自閉症・発達障害」児・者の 子育て相談会

6/5(火) 9/4(火)

自閉症協会とのコラボ、新規事業として取り組み。

“不安を抱えながら子育てを頑張っている家族の声を聴いてあげられる時間と場所があればいいなあ”

子育てを頑張っている家族が先輩保護者とともに語り合えることで何か力が湧いてくるかも！！

ウインドヒルの研修棟にまず来てみませんか？とお誘いしての開催となりました。

当日は、異年齢、初顔合わせ、悩みもいろいろでしたが、ワイワイと盛り上がり、あっという間に時間が流れました。先輩保護者からは、今だから語れる武勇伝に、問題行動の大変さを感じつつも大笑い。『そう考えれば良いんだね！』と目先を変えての子育てに元気が湧いたようでした。

自閉症協会 理事　松原 正子

地域とのつながり

清掃ボランティア

三谷八幡宮清掃ボランティア

6月より、三谷八幡宮へ清掃ボランティアの活動が始まりました。第一回目は宮司さんご夫婦もご一緒に参加してくださり、楽しい雰囲気の中、山道付近の草抜きと落ち葉の掃除を行いました。地域の一員として役に立てるよう頑張っていきたいと思います。

生活支援員　谷本 展恵

6/15（金）

夏まつり、バザー

5/19（土）

三谷町春季大運動会

三渓小学校で開催された三谷町春季大運動会に利用者13名、保護者6名、職員4名、ボランティア4名、総勢27名で参加し、地域の方と一緒に玉入れや大玉リレーをしました。地域の方も温かく受け入れてくれ、笑顔も多く楽しく参加できました。

主任生活支援員　鎌田 泰明

6/23（土）

三渓幼稚園バザー

天候は残念ながら大雨からの開始☂蒸し暑い中でしたが、手作りの梅ジュースでおもてなし。来て下さった方は、笑顔を見せてくれました。売物を見て「去年も買った」「今年も可愛いのがあるね」との声もあり、地域の繋がりになってきているのだと実感しました。

小さい子向けのお土産もあり、「これはどう？」と渡す利用者の姿も見られ、園児たちとの交流が、利用者にとって貴重な体験になったのではないかと思います。

生活支援員　田中 美穂

7/14（土）

三谷保育所夏まつり

今年も三谷保育所の夏まつりに、利用者3名、職員3名でバザーに参加。エコポットや刺繍雑巾、竹炭を販売、おもてなしとして梅ジュースを接待、中でもお楽しみ引き換えコーナーでの子どもグッズのクジは好評でした。保育所も温かく受け入れてくれ、園児やその保護者とも楽しい雰囲気で交流できました。

主任生活支援員　鎌田 泰明

7/21（土）

第17回林地区ふれあい夏まつり

林町の夏祭りに、ウインドヒル利用者11名、保護者10名でフレッシュクラブの小野川先生と一緒にヤングマン・エビカニクスを披露しました。みんなノリノリで楽しく踊っているとステージの下では浴衣のかわいい笑顔の踊り子さんも見られました。

生活支援員　石田 恵美

ウインドヒル、風見の家 主な行事

BBQ 6/2(土)

晴天に恵まれ総勢190名の参加での開催!!

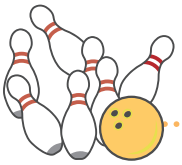
地域の皆様や日頃お世話になっている関係機関の皆様と利用者・保護者・施設職員との親睦を図る行事です。美味しいお肉や野菜を皆さんたっぷりと食し、お腹いっぱい、笑顔いっぱい、幸せなひと時でした。多くのボランティアの方に参加して頂き、準備から片付けまでご協力頂き本当に感謝!! 感謝!! 来年も是非参加お願いします。

主任作業支援員　松尾 能之

ボウリング 5/29(火) 5/30(水)

笑顔も多くピンの倒れる様子を最後まで見る利用者が印象的でした。「楽しむ」ことを経験する良い機会でした。(次はもう少しボールを優しく投げることを目標にしていきたいです。)

生活支援員　吉本 唯人



外食行事 7/6(金) 7/13(金) 7/20(金)

3日間の内、6日、20日の2日間は大雨警報が発令。外出ができず急遽弁当に変更、配達していただくハプニングになりました。しかし交流棟にシートをはり、趣きのある外食となりました。13日(金)は、こはる食堂で食事後、空港公園を散策、噴水の辺りでは水遊びも楽しみ暑さを忘れるくらい充実した一日になりました。

生活支援員　松田 仁美

スマイル、スポーツ、デイ 8/17(金)

毎年開催している、交流棟運動会を心機一転リニューアルし、今年からは『スマイル、スポーツ、デイ』とネーミングを変更し、地域交流棟でのスポーツ大会を実施しました。毎年、多くの保護者が参加して頂き、利用者さんも普段よりスマイルが多いです。様々なレクリエーションを通して、新しい事が出来るようになった利用者さんの姿に保護者もスマイルでした。

主任生活支援員　村川 文生

アートリンク高松2018（高松テンポラリーアートアニュアル）

7/27（金）

今年で開館 30 周年を迎えた高松市美術館のイベントに協力施設として 28 点の作品を出品しました。アートリンク高松を通じ、共に活動している芸術家　千葉直実氏による啓発の賜物です。

当日のオープニングセレモニー終了後、大西市長と共に力作を鑑賞し、記念撮影をしました。

主任生活支援員　和田 真由美

ウルトラマン

文字みくじ（誤用事典）

オリジナルステッチ

カープ応援旗

パックンオオカミお父さんにに似ている（模写）

ViVo

高松大学実習　6/11（月）～23（土）

短い期間ですが、実際に利用者の方たちと接したり、支援員の皆様からお話を伺ったりする中で、学校の授業だけでは分からなかった利用者の方々との接し方や声のかけ方、一貫性のある支援を行うことの大切さを学ばせて頂きました。

接し方や声のかけ方では、利用者の方の一人一人の個性や特性、その日の様子をしっかり観察し、その場にあった対応をしていくこと、分かりやすくはっきりと短く伝えることが大切。また、出来る事は自分でするように促して、介護にならないように、利用者の気持ちに寄り添った支援は、私にとってもプラスになるものとなりました。

実習の中で、常に心配をしてくださったり、細やかなアドバイスなどを教えて頂いたりして、その一つ一つの丁寧な支援が実習中であった私にとても大きな力と支えになり、二週間という短い期間でしたが、とても充実したものとなりました。

職員研修

● 口腔ケア

主任看護師　金川 恵子　5/7(月) 28(月)

昨年に引き続き、しん治歯科医院より医師と歯科衛生士さんにきて頂いて口腔ケアの研修を実施しました。今回は二人ペアとなり染め出しをしてお互いに磨き合い、磨かれる側の体験をしました。「磨かれて嫌な気持ちはしなかった」と言うのが一様の感想でした。

研修を活かして利用者の方の口腔内が清潔に保たれるよう支援していきたいと思います。

● 救命救急講習AED

生活支援員　松原 美恵　6/4(月) 25(月)

研修棟にてフクダ電子の職員の方、高松市消防局消防防災課の職員の方をお迎えし、AED を使用した救命講習を受けました。講習で使用する人体模型は、適切な処理の有無を光で確認できるようになっており、救命救急の技術を目で確認しながら体で覚えることができました。不完全な処置は、時間をかけても効果のある処置にはならないということを実感した講習になりました。

● 虐待防止研修

主任生活支援員　村川 文生　7/9(月)

講師として、権利擁護センターぱあとなぁ香川運営委員の時岡 信一氏を招いて、研修棟にて虐待防止研修を実施しました。

①職員同士が良いチームワーク（お互い指摘し合える関係）を築く。

②経験が長いだけではだめ、、知識と技術を見に付ける努力をする事。

この２点を多くの職員が課題として感じました。

● あいサポート運動

生活支援員　松田 仁美　8/14(火)

松原管理者を講師として「あいサポート運動」についての研修を受けました。

「あいサポート運動」とは、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮などを実践する事で障がいのある方が暮らしやすい社会をみんなと一緒につくっていくことを目的とした運動で平成 21 年 11 月に鳥取県で始まりました。啓発として、まずは身近なところから知ってもらうことから始めていけたらと思いました。障がいのある方に手助けを実践するような取り組みが、これからますます大切になっていくと感じました。

保護者会

保護者会 あかりの家 施設見学（兵庫県） 6/19(火)

まず作業見学、工具の組み立てのようなお仕事でした。仕事もコンスタントには無いという事で、仕事の確保も大きな課題との事。さをり織りグループでは布を使っての作品、かわいい「くま」が並んでいました。次に居住スペース見学、施設も 33 年目という事で、一人部屋等への改築が伺えました。

「親なき後の子どもたちの生活」という大きな課題に関しての答えは聞けなかったものの、「自閉症支援は<療育>のレベルで語ろう」園長先生のレジメの中にあった文章がとても印象的でした。色々な機会に色々な方のお話を聞くことも課題クリアーの一つの方法かも…。

保護者　磯部 洋子

資金収支計算書

第１号の１様式

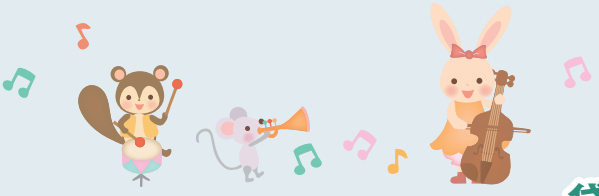
(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

(単位:円)

勘定科目			決算
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	2,736,504
		障害福祉サービス等事業収入	280,979,898
		借入金利息補助金収入	318,750
		経常経費寄附金収入	1,005,900
		受取利息配当金収入	41,020
		その他の収入	586,788
		事業活動収入計 (1)	**285,668,860**
	支出	人件費支出	148,337,013
		事業費支出	30,026,681
		事務費支出	17,111,271
		就労支援事業支出	2,886,232
		支払利息支出	385,410
		事業活動支出計 (2)	**198,746,607**
	事業活動資金収支差額 (3)＝(1)－(2)		**86,922,253**

勘定科目			決算
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	144,200
		施設整備等寄附金収入	14,482,360
		固定資産売却収入	200,000
		その他の施設整備等による収入	41,418
		施設整備等収入計 (4)	**14,867,978**
	支出	設備資金借入金元金償還支出	5,833,000
		固定資産取得支出	100,331,597
		施設整備等支出計 (5)	**106,164,597**
	施設整備等資金収支差額 (6)＝(4)－(5)		**-91,296,619**
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	480,967
		その他の活動収入計 (7)	**480,967**
	支出	積立資産支出	830,714
		その他の活動支出計 (8)	**830,714**
	その他の活動資金収支差額 (9)＝(7)－(8)		**-349,747**
予備費支出 (10)			
当期資金収支差額合計 (11)＝(3)＋(6)＋(9)－(10)			**-4,724,113**

前期末支払資金残高 (12)	**290,599,985**
当期末支払資金残高 (11)＋(12)	**285,875,872**



貸借対照表

第３号の１様式

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

(単位:円)

資産の部 科目	当年度末
流動資産	299,755,484
現金預金	256,923,893
事業未収金	42,121,096
貯蔵品	710,495
固定資産	**642,288,203**
基本財産	**564,317,405**
土地	150,270,300
建物	629,444,011
減価償却累計額	△ 215,396,906
その他の固定資産	**77,970,798**
建物	2,908,335
構築物	53,044,248
機械及び装置	34,818,989
車輌運搬具	18,961,112
器具及び備品	27,502,891
建設仮勘定	
減価償却累計額	△ 65,190,408
権利	46,000
ソフトウェア	397,000
退職給付引当資産	5,482,631
長期前払費用	
資産の部合計	**942,043,687**

負債の部 科目	当年度末
流動負債	**19,712,612**
事業未払金	13,054,297
1年以内返済予定設備資金借入金	5,833,000
職員預り金	825,315
固定負債	**20,482,631**
設備資金借入金	15,000,000
退職給付引当金	5,482,631
負債の部合計	**40,195,243**

純資産の部	
基本金	**213,810,000**
基本金	213,810,000
国庫補助金等特別積立金	**179,466,285**
国庫補助金等特別積立金	179,466,285
次期繰越活動増減差額	**508,572,159**
次期繰越活動増減差額	508,572,159
(うち当期活動増減差額)	78,537,806
純資産の部合計	**901,848,444**
負債及び純資産の部合計	**942,043,687**

事業活動収支計算書

第２号の１様式

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

(単位:円)

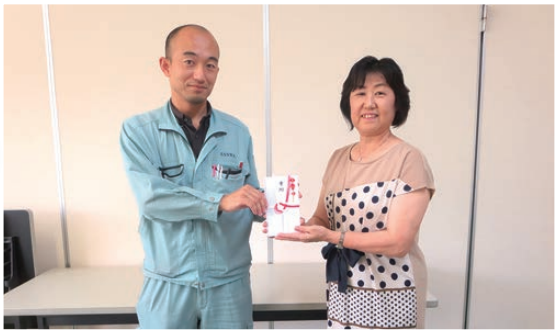
勘定科目			決算
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	2,736,504
		障害福祉サービス等事業収益	280,979,898
		経常経費寄附金収入	1,005,900
		サービス活動収益計 (1)	**284,722,302**
	費用	人件費	148,686,760
		事業費	30,026,681
		事務費	17,111,271
		就労支援事業費用	4,163,937
		減価償却費	26,857,174
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,067,820
		サービス活動費用計 (2)	**216,778,003**
	サービス活動増減差額 (3)＝(1)－(2)		**67,944,299**
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	318,750
		受取利息配当金収益	41,020
		その他のサービス活動外収益	586,788
		サービス活動外収益計 (4)	**946,558**
	費用	支払利息	385,410
		サービス活動外費用計 (5)	**385,410**
	サービス活動外増減差額 (6)＝(4)－(5)		**561,148**
経常増減差額 (7)＝(3)＋(6)			**68,505,447**

勘定科目			決算
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	144,200
		施設整備等寄附金収益	14,482,360
		固定資産売却益	199,999
		特別収益計 (8)	**14,826,559**
	費用	基本金組入額	4,650,000
		国庫補助金等特別積立金積立額	144,200
		特別費用計 (9)	**4,794,200**
	特別増減差額 (10)＝(8)－(9)		**10,032,359**
当期活動増減差額 (11)＝(7)＋(10)			**78,537,806**
繰越活動増減差額の部	**前期繰越活動増減差額 (12)**		**430,034,353**
	当期末繰越活動増減差額 (13)＝(11)＋(12)		**508,572,159**
	基本金取崩額 (14)		
	基金取崩額 (15)		
	その他の積立金取崩額 (16)		
	その他の積立金積立額 (17)		
	次期繰越活動増減差額 (18)＝(13)＋(14)＋(15)＋(16)－(17)		**508,572,159**

三和電業(株)様より ご寄付をいただきました。

～暖かなお気持ち～

ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。



社会福祉法人ポム・ド・パン後援会会員

敬称略・順不同

●平成30年度団体会員　平成30年5月1日～平成30年8月31日

(株)ミネック　JF卓球クラブ　(有)久間薬局

●平成30年度個人会員　平成30年5月1日～平成30年8月31日

中川　英世	中川喜代美	真鍋　幸恵	佐々木久一	三好　紀子	鶴見　巽	宮﨑　歩	細井　香
歳森登喜恵	後藤　博幸	後藤加代子	塩本　洋子	増田　泰子	加藤　恵子	新名亜希子	近藤　文男
近藤　豊子	西山　香織	高木　俊幸	小山　敦弘	梶原由紀子	岡田美智代	植原　静夫	横田敬一郎
河島　淳子	堤　康	藤岡　幸弘	羽間由紀子	三好美千代	宮﨑　光	藤岡　正温	藤岡　幹子
藤岡　神奈	小林　篤司	小林真左子	小林　侑以	筒井　政志	筒井　育子	大矢三千代	池下　律子
大西　敏夫	細井　千秋	近藤　勝	松本　淳子	宮本　健子	中村　和正	多田　修	小泉　芳博
沖野　昌志	沖野　貴子	沖野　知晴	小野　晴世	上田　祐市	上田　絹代	上田　和正	小松千賀子
西山　史郎	西山　圭子	森　里子	真嶋　方文	真嶋　邦子			

平成 30 月 5 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日現在以上の方々に継続及び新規にご入会頂きました。
平成 30 年 9 月 1 日以降にご入会の方々のお名前は次回の会報に掲載させて頂きます。本当にありがとうございました。

社会福祉法人ポム・ド・パン後援会のご案内

社会福祉法人ポム・ド・パン後援会は、当法人が運営する障害者支援施設「ウインドヒル」とグループホーム「風見の家」をサポートしています。今後長期にわたり、利用者一人ひとりを大切にした理想的な療育を行い、施設の整備を継続的に発展させてゆくには、より多くの方々のご支援を必要としております。

何卒、私達の趣旨をご理解いただき「社会福祉法人ポム・ド・パン後援会」にご入会下さいますようにお願い申し上げます。

[年　会　費] 個人会員　一口 3,000 円　　団体会員　一口 10,000 円

[ご入金方法] 郵便振替　口座番号 01690-3-74305　口座名称 社会福祉法人ポム・ド・パン後援会

あたたかいご支援、本当にありがとうございました

第13回地域とのつどい ご案内

●平成30年11月18日(日) 10:00～14:00

●障害者支援施設ウインドヒル敷地内　地域交流棟とその周辺（香川県高松市三谷町 3851 番地）

利用者、職員一丸となって準備に励んでいます。当日のイベント、バザー、展示作品等、一生懸命に、丁寧に、心を込めて作っています。来場される皆様にとって地域とのつどいが思い出深い 1 日となるように、準備を進めていますのでご期待ください。利用者の頑張りと成長をぜひ、当日ご覧ください。

社会福祉法人ポム・ド・パンのホームページです。
当法人からのお知らせやウインドヒルでの取り組みなどを随時更新していますので、是非ご覧ください。
スマートホンでは、右の QR コードから読み取れます。　アドレス：http://www.pomme-de-pin.or.jp/

社会福祉法人ポム・ド・パン

編集後記

松ぼっくりのポムです。

今年は非常に強い台風が日本を横断し、各地で甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

さて、今号はなんと全ページフルカラーでのお届けです。モノクロとの一番の違いは何と言っても写真です！利用者の様子や活動内容がより伝わりやすくなっていると思います。（編集が大変だったのはナイショです…）

松ぼっくりのパンです。